

【施策番号 I-1-03】

分野	戦略	魅力的で、豊かな基盤を持ち、世界に飛躍する農林水産業
経済上昇くまもと	重点的に取り組む施策	耕作放棄地及び休耕田の有効利用促進

1 施策の概要 (PLAN)

(1)背景	(4)取組みの概要
<p>●平成12年から17年までの本県の耕作放棄地増加面積は1,341haで九州の増加面積の3分の1を占め、他県より増加傾向にある。その発生により、農業生産力の低下、病害虫の発生、多面的機能の低下等様々な問題の発生源となっており、食料自給率の問題と相まって解消が望まれている。</p> <p>●県内の休耕田は約3,400haで、その原因としては、労働力不足や排水不良等のほ場条件、適当な転作作物が見つからないなどがあげられる。</p>	<p><b>【①耕作放棄地の解消対策】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業生産力の向上や自給率の向上、地下水かん養などの農地の多面的機能の維持のため、耕作放棄地・休耕田における耕作者等の確保、地域ぐるみでの取組み等を推進することにより、耕作放棄地の解消を促進する。</li> </ul> <p>・県民運動としての気運醸成や啓発活動にも取り組む。</p> <p><b>【②休耕田の有効利用促進】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・休耕田等における作物（飼料作物、非主食用米、露地野菜等）の選定・導入</li> </ul> <p>・農地の有効利用を図るため、水田の汎用化や担い手への農地集積を進める。</p>
(2)めざす姿	
<p>●農業生産力の回復、農地の有効利用の促進等により、熊本の高品質かつ安全・安心な農林水産物を継続して生産できる「魅力的で、豊かな基盤を持ち、世界に飛躍する農林水産業」をめざす。</p>	
(3)解決すべき課題	
<p>●農業生産力の向上や自給率の向上、地下水かん養などの農地の多面的機能のため、耕作放棄地の解消を促進する必要がある。</p> <p>●農地の有効活用のための収益性のある作物の導入や非主食用米の生産拡大が必要であるとともに、基盤整備によるほ場条件の改善を行い担い手への利用集積を図る必要がある。</p>	

2 施策の主な構成事業 (DO)

取組みの概要	担当課	平成21年度事業/決算 (千円)		平成22年度事業/当初予算 (千円)	
耕作放棄地の解消対策	農地・農業振興課	耕作放棄地解消緊急対策事業	9,375	耕作放棄地解消緊急対策事業	15,000
		子どもたちによる耕作放棄地再生モデル事業	7,810	子どもたちによる耕作放棄地再生モデル事業	10,000
		—	—	遊休農地活用イエロープロジェクト事業	19,400
	農村整備課	農地・水・環境保全向上対策事業 (資源保全活動支援)	454,116	農地・水・環境保全向上対策事業 (資源保全活動支援)	468,000
		中山間地域等直接支払事業	1,742,125	中山間地域等直接支払事業	1,919,996
		—	—	—	—
休耕田の有効利用促進	農産課	非主食用米総合推進事業	86,458	非主食用米総合推進事業	167,902
		県産米粉パン地産地消推進事業	39,680	県産米粉パン地産地消推進事業	57,960
		球磨焼酎等ブランド確立推進事業	14,589	球磨焼酎等ブランド確立推進事業	50,000
	くまもとブランド推進課	球磨焼酎等ブランド確立推進事業	2,403	球磨焼酎等ブランド確立推進事業	4,500
	畜産課	—	—	「クマコメ」畜産物確立推進事業	7,500
		—	—	こだわり (飼料用米給与) 畜産物PR事業	4,528
	農村整備課	県営かんがい排水事業	1,946,451	県営かんがい排水事業	1,572,886
		県営経営体育成基盤整備事業	4,097,635	県営経営体育成基盤整備事業	1,809,370
		—	—	—	—
	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	
—	—	—	—	—	

3 施策の評価 (CHECK)

(1)指標の推移						
指標 (単位)	策定時	H21	H22	H23	目標値	目標値の説明
1 耕作放棄地・休耕田の解消による作付増加面積 (平成20年度からの累計) (ha)	— (達成度)	306 (H20) 17.0%	643 (H21暫定値) 35.7%		1,800	耕作放棄地解消面積 (800ha) と休耕田解消面積 (1,000ha) の合算
2 農地・水・環境保全向上対策 (協定農用地) 面積 (ha) ※平成22年度に設定した指標	0 (H19) (達成度)	48,710 (H20) 97.4%	49,340 (H21) 98.7%		50,000	農地・水・環境保全向上対策開始時の目標値

**(2)指標の分析**

- ・平成21年度の耕作放棄地解消面積は219haで、これは平成20年度解消の最終調査結果164haに平成21年度事業実績55haを加えた平成22年6月時点での暫定値であるが、目標に向け概ね順調に増加。また、休耕田への作付拡大の指標として非主食用米については、実需者 (製粉会社、焼酎蔵元等、米を仕入れ製造、加工、販売等を行う業者) との結びつきの強化やブランド化等を支援した結果、需要拡大に繋がり、米粉用米100ha、焼酎用米78ha、飼料用米246haと作付面積は増加した。
- ・農地・水・環境保全向上対策開始時 (平成19年度) から、活動組織等への啓発により協定農用地面積が順調に増加しており、平成21年度で達成率が98.7%となっている。

(3)平成21年度の取組みの主な成果

**【①耕作放棄地の解消対策】**

- ・前年度からの継続的調査により、県内の耕作放棄地面積8,720haのうち、森林・原野化して利用困難な土地が4,128ha存在するため、主に解消を図るべき面積は4,592haと判明した。
- ・市町村耕作放棄地対策協議会を1村を除く全市町村で設立。知事から首長へ書簡を送り、解消への協力を依頼するとともに、解消の手引き・事例集を発行。国の対策の活用により25.1ha、県単独の解消事業により29.9haを解消。農地・水・環境保全向上対策や市町村を通じた解消面積と合わせて219haの解消が図られた。
- ・中山間地域直接支払制度を県内35市町村の農用地 (32,586ha) で活用し、耕作放棄地の発生を防止。耕作放棄地を活用した子どもの農業体験事業に地域住民等が16地区で取り組み、耕作放棄地解消の気運醸成が図られた。

**【②休耕田の有効利用促進】**

- ・休耕田の有効活用及び農家所得の向上を図るため、米粉用米、飼料用米、焼酎原料用米の作付けを推進し、約340haの作付けが増加した。また、学校給食での米粉パン給食の実施や焼酎蔵元への働きかけなどの需要拡大も併せて行った。
- ・必要となる生産基盤及び生活環境の整備として、農業用排水施設の整備を17地区で実施 (うち2地区完了) し、省力化や農地の集積を促進する基盤整備を24地区実施 (うち3地区完了) した。

(4)平成22年度の取組み方針、取組み状況

**【①耕作放棄地の解消対策】**

- ・地域段階の目標提示。農業委員会1-5運動 (農業委員1人あたり1カ所の耕作放棄の解消、5カ所の貸出可能な耕作放棄地の把握) の展開。6月補正 (雇用対策) による利用調整員の設置を行う。
- ・所有者への農地活用の啓発。6月補正 (雇用対策) による耕作放棄地解消110番相談員の設置を行う。
- ・所有者意向調査、貸出帳の整備、所有者と利用希望者のマッチングによる解消の掘り起こしを行う。
- ・イエロープロジェクト事業を展開し、遊休農地を活用した菜の花等の栽培による景観づくりを進めるほか、耕作放棄地を活用した子どもの農業体験や福祉等他分野との連携、イベントやモデル地区設置などにより、県民運動としての展開を図る。

**【②休耕田の有効利用促進】**

- ・非主食用米の更なる需要拡大のため、企業や畜産農家に対する利用促進の働きかけを行うと共に、商品取扱店の拡大などの普及促進を行っていく。また、多収米の導入や低コスト栽培など、技術実証モデル地区の設置を行う。
- ・農業水利施設の新設・改修を計画的に行うと共に、生産基盤や生活基盤の整備と経営体の育成を一体的に行う。

(5)施策を推進する上での課題

- ・耕作放棄地の問題を根本的に解決するためには、耕作者の確保、経営的に安定した作物の導入、基盤整備の実施による効率化などにより、農業所得が確保できるようにする必要がある。
- ・各地で始まっている耕作放棄地解消の取組みを県下一円の取組みに拡大することが重要である。
- ・非主食用米の作付け拡大のためには、更なる需要拡大が必要となるため、実需者に対する支援も必要である。

4 今後の方向性 (ACTION)

**次年度に向けた施策展開の方向性**

- ・地域に適した作物や省力作物の導入、放牧の推進、景観作物の作付けのほか、加工や販売ルートの開発により収益性の高い作物の導入など、総合的な取組みと耕作放棄地の有効利用に向けた県全体の運動の広がりを促進する。
- ・加工用米や飼料用米などの需要拡大を図るとともに、実需者に対しても商品開発の支援などを行い、非主食用米の作付けを普及・拡大する。
- ・耕作放棄地や休耕田を抑制するため、未整備水田団地の整備や老朽化した農業用排水施設の計画的な整備・更新を進めるとともに、基盤整備による担い手への農地の利用集積を促進する。